

表 45 年次別届出数（一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症） 平成 25 年

	一 類	二 類	三 類					新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 感 染 症	指 定 感 染 症 (鳥インフ ルエンザ (H7N9))	総 数
	エボラ出血熱、クリミア・ コンゴ出血熱、痘そう、 南米出血熱、ペスト、 マールブルグ病、 ラ ッ サ 熱	急性灰白髄炎、 ジフテリア、 重 症 急 性 呼吸器症候群 (結核は別集計)	コレラ	細菌性 赤 痢	腸 管 出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス			総 数
平成 23 年	－	－	－	5	26	－	－	－		31
24	－	－	－	3	23	3	－	－		29
25	－	－	－	－	74	1	2	－	－	77
川 崎	－	－	－	－	25	－	1	－	－	26
幸	－	－	－	－	3	－	－	－	－	3
中 原	－	－	－	－	7	1	－	－	－	8
高 津	－	－	－	－	4	－	1	－	－	5
宮 前	－	－	－	－	8	－	－	－	－	8
多 摩	－	－	－	－	2	－	－	－	－	2
麻 生	－	－	－	－	25	－	－	－	－	25

注) 平成 25 年 5 月 6 日から指定感染症（鳥インフルエンザ（H7N9））が報告対象となった。

資料：健康安全研究所